

**2015年1月期12月度 月次業績動向 (2014年11月21日～2014年12月20日)**
**会社名 ピープル株式会社**

(http://www.people-kk.co.jp/)

代表者名 取締役兼代表執行役 桐渕千鶴子

上場取引所: 東証JASDAQ

コード: 7865

TEL: 03-3862-2768

問合せ先: IR担当 飛田留美子

科目	《月次の対比》			《期初からの累積の対比》			《過去12ヶ月累積の対比》		
	2014年1月期 12月度	2015年1月期 12月度	前年 同月比	13/1/21～ 13/12/20	14/1/21～ 14/12/20	前年 同期間比	12/12/21～ 13/12/20	13/12/21～ 14/12/20	前年 同期間比
売上高	438,293	519,478	118.5%	3,133,650	3,324,934	106.1%	3,293,309	3,451,555	104.8%
営業利益	86,034	121,577	141.3%	203,223	339,589	167.1%	160,551	260,962	162.5%
経常利益	100,423	127,321	126.8%	243,998	360,096	147.6%	200,133	314,166	157.0%
税引前利益	100,415	127,321	126.8%	243,990	360,087	147.6%	200,125	314,158	157.0%
流動資産	2,136,688	2,256,036	105.6%	<b>【2015年1月期第4四半期会計期間 (2014/10/21～2015/1/20) 業績予想】</b> (2014年12月3日発表) ・売上高: 10億69百万円(前年同期間比6.3%増) ・営業利益: 1億36百万円( " 16.8%増) ・経常利益: 1億36百万円( " 2.0%減) ・四半期純利益: 85百万円( " - )			<b>【2015年1月期 通期 (2014/1/21～2015/1/20) 業績予想】</b> (2014年12月3日発表) ・売上高: 34億17百万円(前期比4.8%増) ・営業利益: 2億78百万円( " 122.9%増) ・経常利益: 2億83百万円( " 42.7%増) ・四半期純利益: 1億74百万円( " 43.5%増)		
固定資産	162,693	194,013	119.3%						
流動負債	361,665	420,259	116.2%						
固定負債	50,000	50,000	100.0%						
純資産	1,887,715	1,979,789	104.9%						
総資産	2,299,380	2,450,048	106.6%						

**商品別売上高**

商品カテゴリー名	2014年1月期 12月度	2015年1月期 12月度	当月 構成比	13/1/21～ 13/12/20	14/1/21～ 14/12/20	当期間 構成比	12/12/21～ 13/12/20	13/12/21～ 14/12/20	当期間 構成比
乳児・知育玩具	143,691	170,972	32.9%	1,068,546	1,158,833	34.9%	1,108,185	1,186,389	34.4%
女兒玩具	115,911	138,911	26.7%	618,750	676,646	20.4%	653,380	709,787	20.6%
遊具・乗り物	69,379	80,806	15.6%	526,486	530,250	16.0%	538,980	550,064	15.9%
その他	109,312	128,789	24.8%	919,868	959,205	28.9%	992,764	1,005,315	29.0%
合計	438,293	519,478	100.0%	3,133,650	3,324,934	100.0%	3,293,309	3,451,555	100.0%

**12月度新発売商品**

当月新発売した商品はありません。

当38期の玩具暮れ商戦は、11月度における流通段階の仮需要が減り、当12月度の消費者の購買動向に託されました。しかし当12月度の補充注文はむしろ腰折れし、玩具市場全体は限られた大ヒット品以外の盛り上がりには欠け、消費者は、X'masプレゼントを特売品やネット販売品で間に合わせる傾向さえ見せ、消費マインドのシビアな様子を漂わせました。

そうした中でも当社玩具部門では想定外の盛り上がりがあり、また、自転車部門の補充注文は昨年と比べ順調に推移したことなどで、国内売上高が前年同月対比で伸び上がり、当12月度総売上高は、海外販売も含め5億19百万円、前年同月比18.5%増、単月売上高では過去12年で最高となりました。

玩具部門の想定外事象の一つは、乳児・知育カテゴリーで、算数の天才的能力の少年が当社のピタゴラスで幼児期に遊んでいた事が12月上旬頃TV番組で偶然取り上げられ、当期好調なピタゴラスシリーズの回転が3倍近くに跳ね返り、20年以上ロングセラーの定番品がクリスマス前に店頭欠品を起こす程の騒ぎとなったことです。また、女兒玩具カテゴリーの抱き人形は玩具市場でも良好で、ぽぼちゃんシリーズでは超ロングセラー「病院に変身救急車」等が欠品する等、お道具全般に想定以上の補充注文が加わり売上増に貢献しました。

自転車部門の市場は、寒波が客入りに影響し幼児車も含め全般に気候同様冷え込んだ様子です。当12月度では、値上げ後も健闘している「いきなり自転車」の大手からの順調な補充注文や、当月TVCM放映に踏み切った「ラクショーライダー」等が、発売月だった前年同月に比べ普及段階に入り、当月売上に寄与しています。